

会報

過去に学び
次世代への継承

2012～2013年度 会長 黒島 一生

第2688回 12月4日(火)

2012～2013

本日のプログラム

「年次総会」

「会員卓話」

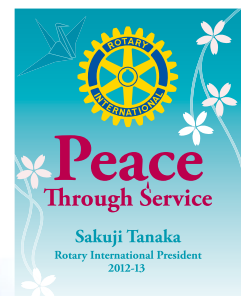
安田 雄二 会員

次週のプログラム 12月11日(火)

「函館東RC55年の歩みについて」

小野 孝良 会員

奉仕を通じて平和を
心・家族・地域・世界に平和の恩恵を



- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30～13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL (0138) 23-3870 FAX (0138) 22-2251
- 会長/黒島一生 ● 副会長/戸嶋浩 ● 会長エレクト/池垣信一
- 幹事/佐藤真一 ● 副幹事/五十嵐正
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2687回例会 2012年11月27日(火)天候 雪

月間テーマ ロータリー財団月間

■ロータリーソング 手に手つないで

■司会 黒島 一生 会長

■ビジター

函館RC 日下部 博久 氏

■会長報告

1、次週例会は年次総会を開催いたしますのでご出席よろしくお願いたします。

■委員会報告

1、会員拡大委員会：本日会員拡大ご紹介キャンペーンのご案内をいたしました。新会員のご紹介をよろしくお願いたします。

■幹事報告

- 1、12月からのロータリーレートは変動なく1ドル=80円です。
- 2、長崎東RCより会報が届いておりますので回覧願います。
- 3、例会終了後指名委員会を開催いたします。

「ロータリー財団月間によせて」

矢島 千穂 会員



国際ロータリーが1905年の発足以降107年、人種、民族、宗教、文化の壁を越えて今なお世界中に拡大発展を続けている最大の原動力は、発足当時から変わることなく掲げられている、「奉仕の理想」という普遍的理念をバックボーンとして持ち続けてきたからではないで

ようか。

この「奉仕の理想」を全世界の人々の幸せのために具現化していく最大の力が財団活動であることなのは今更言うに及びません。

11月の財団月間に因み皆様と一緒にあらためて財団活動とその意義をこの後放映いたします地区文献資料室から提供を受けましたDVDを鑑賞しながら会員一同で考えてみたいと思います。

会員の皆様には既に熟知されておられますように、財団活動は教育的プログラム、人道的プログラム、特別プログラムの三つに大別されます。

教育的プログラム、人道的プログラムは皆様よくご存知のようにロータリーの長い歴史の中で常に中心的事業として、個々のロータリアンの力を結集しながら地道な実践的活動の積み重ね種々の問題改善に大きな成果を上げてきました。特別プログラムは前二者の枠を越えてその時代時代のニーズに応じて国、地区、所属クラブの垣根を越えて、人類の幸せを脅かす大きな問題に国際ロータリーの総力を挙げて立ち向かうプログラムです。現在一番力が入れているポリオプラスプログラムがこれに当たります。

ポリオプラスプログラムは発展途上国や文明の光の当たりにくい地域に流行を繰り返す特に小児に甚大な健康被害をもたらすポリオをはじめとする伝染病を絶滅させるプログラムです。従来ポリオ対策は国連WHO、発展途上国政府およびその自治体、地域民間奉仕

団体等が個々に対応していましたが十分な成果を上げるには至りませんでした。このような困難な状況下の1979年フィリピンにおける600万人児童の予防接種計画に地元ロータリアンが大きな貢献を成し遂げたのを契機に国際ロータリーが本格的にポリオ撲滅活動に参加していくこととなりました。そして1995年の規定審議会がポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先課題と位置づけるに及んで、高度な知識と卓越した行動力を有するロータリアンパワーと多額の資金を投入、国連と提携しながら撲滅運動のリーダーとして強力にプログラムを牽引し多大な成果を上げてきました。特に日本人ロータリアンの活動は目覚ましいものが有ります。私は個人的にはこのポリオプラスプログラムは国際ロータリーの奉仕活動の中でも世界的にも最も大きな成果をあげつつあるプログラムと考えております。ロータリアン全員の誇りであるとともに歴史に残る快挙と思っています。しかしまだまだ未解決の問題も沢山残されております。こうした現況と成果さらには今後の問題点をより深く理解するために、この後インドにおけるポリオ撲滅プロジェクトに関わる日本人ロータリアンの活躍を記録したDVD「感染症ポリオ残り1%の闘い」を放映いたします。ポリオ撲滅は国際ロータリーの努力もあって大きな山場を超えようとしています。完全撲滅には今一步更なる努力が求められています。この歴史に残る大プロジェクトに会員一人一人が深く関わっていることに高い誇りを持って

完全撲滅を目指して皆様の更なるご理解とお力添えをよろしくお願い申し上げます。



1979年フィリピンで実施された第1回の大規模3-H（保健、飢餓追放および人間尊重補助金）プログラムにより、少なくとも600万人の子どもたちがポリオの恐怖から解放された。

（ロータリージャパンHPより抜粋）



米国カリフォルニア州、サンディエゴ発（2012年1月17日）世界経済の低迷にもかかわらず、全世界のロータリー会員が、ポリオ撲滅に向けた新たな募金キャンペーンの目標額2億ドルを上回る募金に成功し、サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会において、このニュースが発表されました。

（ロータリーメディアセンターHPより抜粋）

■ニコニコボックス

黒島会長、佐藤真一幹事 親睦活動委員会の皆さま、
よろしくお願ひします。

矢島会員 ロータリー財団に更なるご援助よろしくお
願ひ申し上げます。

■出席報告

- ・11月27日(火) 46名中出席34名(免除2名)
- ・11月13日(火) 出席率79.55%

■広告料 (有)不動産企画ウィル 佐藤真一会員
(有)さとう印刷 佐藤美子会員

市内他クラブ プログラム

12月 5日(水)	函館北 R C	年次総会
12月 6日(木)	函館 R C	年次総会
12月 7日(金)	函館五稜郭 R C	年次総会
12月10日(月)	函館亀田 R C	卓話

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

(有)雄喜フラワーデザインスタジオ

佐藤 雄喜 会員

松風町12-13 電話 26-9867

(株)JTB北海道函館支店

渋谷 和憲 会員

本町6-7 電話 56-1711